

●GDP速報 (実質季節調整系列)

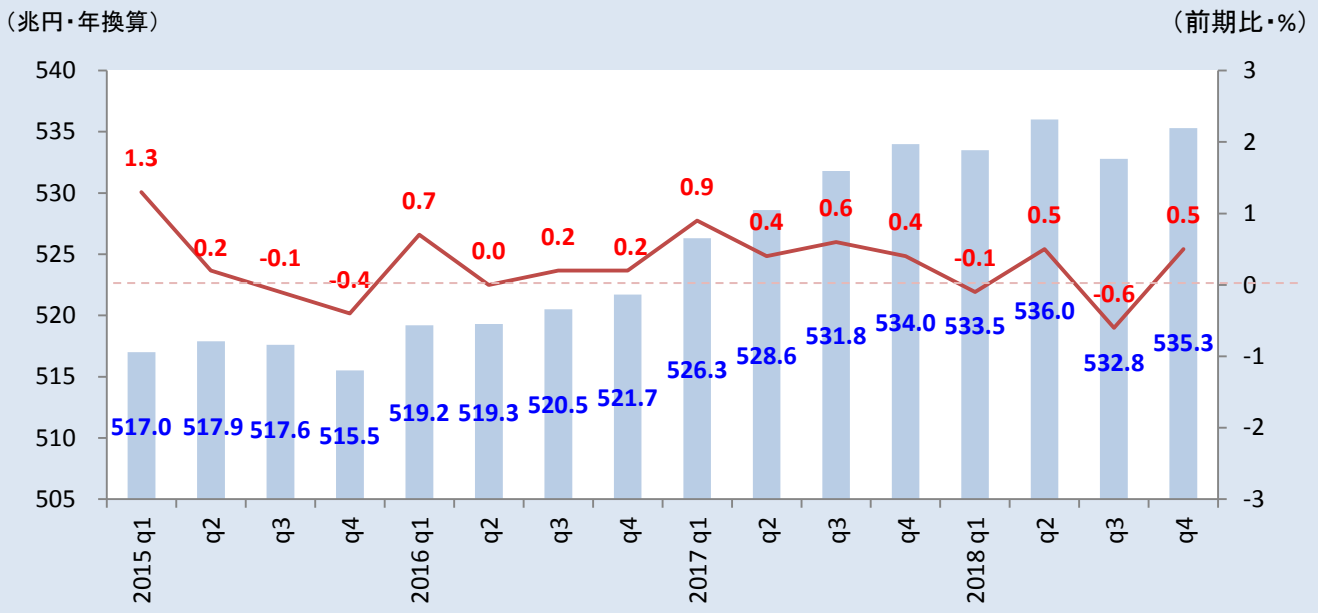
国内総生産(支出側) [年率換算]	年率表示 (10億円)	四半期・前期比	
		2次速報値	(1次速報値)
国内総生産(支出側)	<b>535,333</b>	<b>0.5 %</b> ↗	<b>(0.3 %)</b>
[年率換算]		<b>[1.9 %]</b>	<b>[1.4 %]</b>
民間最終消費支出	<b>300,990</b>	<b>0.4 %</b> ↗	<b>(0.6 %)</b>
うち家計最終消費支出	292,814	0.4 % ↗	(0.6 %)
民間住宅	<b>15,429</b>	<b>1.1 %</b> ↗	<b>(1.1 %)</b>
民間企業設備	<b>87,921</b>	<b>2.7 %</b> ↗	<b>(2.4 %)</b>
民間在庫品増加	<b>1,571</b>	-	-
政府最終消費支出	<b>107,892</b>	<b>0.7 %</b> ↗	<b>(0.8 %)</b>
公的固定資本形成	<b>24,521</b>	<b>Δ 1.7 %</b> ↘	<b>(Δ1.2 %)</b>
公的在庫品増加	<b>15</b>	-	-
財貨・サービス純輸出	<b>-3,585</b>	-	-
輸出	93,141	1.0 % ↗	(0.9 %)
輸入	96,725	2.7 % ↗	(2.7 %)

2018年10-12月期の実質GDP 2次速報値は、前期比0.5%増、年率換算は1.9%増となり、1次速報値から上方改定となった。

GDPを内外需要別の寄与度で見ると、国内需要(内需)の寄与度は0.8%と1次速報値(0.6%)から上方改定、財貨・サービスの純輸出(外需)の寄与度は▲0.3%と1次速報値と同じであった。

民間最終消費支出は0.4%と下方改定、政府最終消費支出は0.7%増、財貨・サービスの輸出入は輸出入ともに増と、1次速報値から変わらずであった。民間住宅は1.1%と、1次速報値と同じであった。民間企業設備は2.7%と、1次速報値(2.4%)から上方改定となった。

●四半期別GDP推移



内閣府 国民経済計算(GDP統計)